

別紙 2

■耐震診断結果（平成19年・20年度実施）について

学校名	設立年月	棟 名	耐震結果	IS値(※)
見附第二小学校	昭和56年3月	普通教室棟	大規模な地震に対して耐震性がある	0.62
	昭和56年6月	屋内体育館	大規模な地震に対して耐震性がある	0.62
名木野小学校	昭和49年12月	普通教室棟	大規模な地震に対して耐震性が低い	0.53
	昭和49年12月	特別教室棟	大規模な地震に対して耐震性が高い	0.83
	昭和50年6月	屋内体育館	大規模な地震に対して耐震性が低い	0.18
南中学校	昭和53年12月	普通教室棟	大規模な地震に対して耐震性がある	0.65
	昭和53年12月	特別教室棟	大規模な地震に対して耐震性が低い	0.32
	昭和54年5月	屋内体育館	大規模な地震に対して耐震性が高い	1.15
今町中学校	昭和51年3月	普通教室棟	大規模な地震に対して耐震性が低い	0.39

※IS値とは？

建物の強度や粘りに加え、その形状や経年状況の状況から決まる建物の耐震性能を示す指標。国土交通省では、安全の目安としてIS値を0.6以上としています。また、文部科学省では、学校としての特殊性と地域の避難場所としての機能を加味し、安全の目安をIS値0.7以上としています。